

[認定区分]

事業タイプ		凡例	事業内容
新エネルギー活用型	太陽光発電型	○	・屋上、屋根等に太陽電池を設置し、発電した電力を活用する。
	太陽熱利用型	◎	・屋上等に太陽熱集熱器を設置し、暖房(床暖房等)、給湯(シャワー、給食等)、プールの加熱等に利用する。
	その他新エネルギー活用型	△	<ul style="list-style-type: none"> ・風力： 屋上、校庭等に風車を設置し、発電した電力を活用する。 ・地中熱： 地中に埋設した換気用チューブに室内空気を循環させて熱交換する。 ・バイオマス熱利用： 間伐材などの生物資源(バイオマス)を加工し、暖房や温水プールのボイラー、ストーブ等の燃料として活用する。 ・燃料電池： LPガス等から水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させ、水が出来る過程で発生する電気を利 ・小水力発電： 小さな河川等のわずかな落差を利用して発電する。 ・雪氷熱利用： 冬季に降り積もった雪や、冷たい外気によって凍結した氷などを冷熱源として夏季まで保存してお
省エネルギー・省資源型		□	<ul style="list-style-type: none"> ・断熱化： 複層ガラスや二重サッシ、断熱材等を使用する。 ・日除け： 庇、ルーバー、バルコニー等を設ける。 ・省エネ型設備： 省エネルギー型の照明器具や空調設備を導入する。 ・エネルギー ・CO2管理システム： エネルギー消費等について、無駄の有無を点検し、効率的に管理するため、エネルギー消費量やCO2排出量の実態を把握する。 ・雨水利用： 建物の屋根から集めた雨水を貯水槽に貯め、ろ過処理をしてトイレの洗浄水や校庭の散水に利用す ・排水再利用： 施設内で発生した排水をろ過処理して、トイレの洗浄水などに利用する。
自然共生型		●	<ul style="list-style-type: none"> ・建物緑化： 建物の壁面や屋上の緑化を行う。 ・屋外緑化： 校庭を芝生化したり、ビオトープを設ける。
木材利用型		▲	・地域材等の利用：内装等を木質化する。
資源リサイクル型		■	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル建材の利用： 廃棄材を再利用して作られた建材を使用する。 ・生ゴミ処理設備： 給食の残飯の生ゴミを堆肥化したり、水にして排水し、ゴミを減らす。
その他		☆	<ul style="list-style-type: none"> ・自然採光： トップライト、ハイサイドライトやライトシェルフを利用し、自然光を採り入れる。 ・自然換気： 吹き抜け等を利用し自然換気を行う。